

年 組 名前:



13日に富士急バスで路線バス運転手としてデビューする19歳の内藤優斗さん 甲府市上阿原町



昨年タクシー運転手としてデビューした末広タクシーの21歳、宮脇幹太さん 甲府市国玉町

バス、タクシー 若手運転手業界に活気 年齢引き下げで採用進む

バス、タクシー運転手の年齢要件が21歳以上から19歳以上に引き下げられたことを受け、県内で若手運転手の採用が進んでいる。富士急バス(富士河口湖町)には19歳の運転手が入社し、末広タクシー(甲府市)は昨年、20歳の運転手を採用した。バス、タクシー業界は人手不足が深刻で、ドライバーの高齢化が進んでいるが、若手の採用で職場に活気が出るなど効果が出ているという。今後は各事業者が制度を利用した採用に注力するとみられる。

旅客運送に必要な第2種運転免許の受験資格は、従来21歳以上の普通免許保有歴3年以上だったが、2022年5月に施行された改正道交法で、特別な技能教習などを受ければ19歳以上の普通免許保有歴1年以上に緩和された。富士急バスは2月、路線バスの運転手として内藤優斗さん(19)を採用。内藤さんは3月に大型2種免許を取得して訓練を積み、6月13日にデビューする。内藤さんが入社する前の同社の運転手の平均年齢は55〜58歳。これまで年平均年齢が上昇していて、担当者は「事業を安定的に続けていくためには若い運転手の採用は必要」と強調する。

若手運転手を採用しようとして、昨年から車庫内で路線バスが運転できる体験会を開催。今後、新人運転手の教育体制を充実させるなど若手運転手の採用に力を入れる。末広タクシーでは、当時20歳だった宮脇幹太さん(21)が昨年8月から運転手として働いている。宮脇さんは19歳以上が2種免許を取得できるようになったことを知り、末広タクシーに応募。同社の運転手の平均年齢は60代後半で、若返りにもつながると採用した。若手運転手の定着に向けて働きやすい環境を整備しようと、より広い場所に事務所を移転することも検討。若手運転手の積極的な採用とともに、離職防止も図っていきたい考えだ。末広タクシーの担当者は

「若い人がいると職場が明るくなり、活気が出てくる。今後も若い運転手の採用に力を入れていきたい」と話す。富士急バスの担当者は「若い人は今後長い期間、運転手として働くことができる非常に貴重な存在。人手不足解消に向けて若い人に広くPRしていきたい」と話した。

(2024年6月13日付 山梨日日新聞7面)

問1 バス、タクシー運転手の年齢要件が引き下げられたことで、最年少の何歳の運転手が活躍していますか。

・バス会社: 歳 ・タクシー会社: 歳

問2 次の文章の①から⑥に当てはまる言葉や数字を、答えてください。

『旅客運送に必要な①の受験資格が②歳以上から③歳以上。普通免許保有歴④年以上から⑤年以上となる。ただし、特別な⑥などを受ける必要がある』

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

問3 バス、タクシー業界にとって、この年齢緩和は、どのような利点がありますか。

.....